

# 1

## 千歳市のマークの由来と決定した経過を教えてください。

《40歳代女性》



連山、豊かな大地など、伸びゆく千歳の姿を表しています。

町制施行10年を記念して「町章」デザインと千歳神社森林地帯の公園名称（現在の青葉公園）を公募したところ、あわせて100件以上の応募がありました。

# 声

「要覧ちとせ」や「記念誌」などで千歳市のマークを見かけます。

このマークの由来や決定した経過について教えてください。

# 答

千歳市のマーク（市章右図）は、昭和27年5月1日に「町章」として制定されました。

その後、昭和33年の市制施行に伴い「市章」となりました。千歳（ちとせ）の「ち」を飛行機の形に図案化して、空港がある臨空都市をイメージするとともに、国立公園支笏湖とその

総務課総務係  
☎(24)0109

# 声のらん

「声のらん」は、主に「市長への手紙・ポスト」や「広報広聴モニター」の声と、その答えをご紹介します。このほかに、皆さんからの一般的な質問などもご紹介いたしますので、疑問に思っていることなどを、お手紙などでお寄せください。ただし、他の市民の方にも参考になる内容を採用させていただくため、全てを掲載することはできません。また、質問の内容を確認する必要上、お手紙には必ず連絡先と名前をご記入ください。【〒066-8686 / 千歳市東雲町2丁目34 / 千歳市企画部広報広聴課 宛】

# 2

## まちの映像を映した記録映画はありますか？

《60歳代男性》



# 声

バスを貸し切って町内会の旅行会を計画しています。

バスの中で、千歳の歴史を参加したみんなに紹介したいと思いますが、まちの映像を映した記録映画のようなものは、ありませんか？

# 答

市では、毎年、新しくできた施設や主な出来事などを撮影し、10年ごとに記録映画として編集したDVDを作成しています。

最も古いものは、昭和25年から34年までの「①伸びゆく千歳」と題したもので、旧施設の空港、千歳駅、市役所庁舎や商店街、学校など、市民生活の様子が収

められており、町から市となった当時のまちなみが見られますので、現在のまちの発展を感じることが出来ます。

その後も、10年ごとに、昭和35年～44年「②道央メガロポリス（にないて）」、昭和45年～54年「③ちとせ2世紀へ」、昭和55年～平成元年「④私たちの街ちとせ」、平成2年～11年「⑤光の世紀をめざして」、平成12年～21年「⑥地球の笑顔が見えるまち千歳市130年」として、計6枚のDVDを作成しており、広報広聴課（市役所2階22番）で貸し出しを行っています。

ぜひご利用下さい。この映像は、市のホームページからもご覧できます（ホーム↓市の紹介↓市の概要↓千歳の記録映像）。

広報広聴課広報係  
☎(24)0104